

Rd.5 SUZUKA

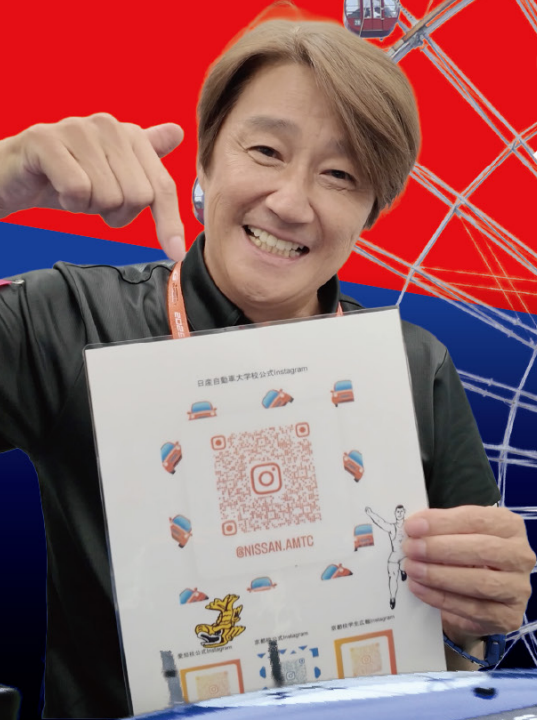
AUTOBACS SUPER GT

2025/08/23-08/24

Race Report

NISSAN MECHANIC CHALLENGE

Kondo
Racing Team



NISSAN



REALIZE
GROUP

YOKOHAMA

Nihon
Mobility Service

日産車体

Logisnext

UD UD TRUCKS

ALTA

PRESTIGE
INTERNATIONAL

AICHIKIKAI

日産モータースポーツ&カスタマイズ

ROCK PAINT

5 YEARS COAT
Premium

Quick Pro Paint
北関東クリーン社

TOPPAN

Energywith

エムエスピー

NISSAN SERVICE CENTER

NGK

NTK

KAMMOTO
SOGO BOSAI CO., LTD.

Döff

SUNTORY

TOYO

AKI

PUMA

LSI

GT

LS

KSB

Aral

Kondo

日産東京 日産神奈川 兵庫日産 埼玉日産 日産大阪 日産プリンス福島 日産プリンス埼玉 岐阜日産 愛知日産 日産プリンス名古屋 京都日産 愛媛日産 鹿児島日産
帯広日産 日産青森 日産サテリオ弘前 秋田日産 日産プリンス秋田 日産サテリオ秋田 日産プリンス宮城 福島日産 栃木日産 日産プリンス栃木 日産プリンス群馬 長野日産 日産サテリオ埼玉 日産自動車販売 千葉日産
日産プリンス千葉 三重日産 日産プリンス三重 静岡日産 日産プリンス静岡 浜松日産 三河日産 滋賀日産 日産プリンス兵庫 和歌山日産 日産サテリオ岡山 日産プリンス広島 日産プリンス山口 香川日産 日産福岡
日産サテリオ佐賀 長崎日産 日産プリンス長崎 日産プリンス大分 日産プリンス熊本 熊本日産 旭川日産 岩手日産 日産プリンス岩手 日産サテリオ新潟西 甲斐日産 松本日産 日産サテリオ千葉 日産サテリオ湖南 富山日産
日産サテリオ富山 石川日産 奈良日産 日産プリンス和歌山 日産サテリオ福山 日産サテリオ宮崎

日産愛知自動車大学校 日産京都自動車大学校

1. Race Result

2. 鈴鹿サーキットとは

3. 近藤真彦監督

どんな時に引退を考える？

4. 平手晃平選手

この夏一番楽しんだことは？

5. オリベイラ選手

この夏一番楽しんだことは？

6. 金丸ユウ選手

リザーブドライバーとして
待機している時の心構えは？

7. 特設ページ

56 号車を人に例えるとどんな子!?

- GT アソシエーション
8. 坂東正明代表
学生に学んでほしいことは？

- 日産販売会社
9. テクニカルスタッフ
「日産メカニックチャレンジ」の
良いところは？

- #10. 学生
#12. 今回の活動の目標は何ですか？

- #13. あとがき

Race Result

Qualifying

Position 20

マレーシアでの海外戦が復活したことで、今大会がシーズン最初で最後となった鈴鹿サーキットでの戦い。予選に先立って行われた公式練習では、56号車は4番手のタイムを記録し、灼熱の鈴鹿戦は好調なスタートを切ることができました。

迎えたQ1は平手選手が担当。着実にラップを重ね、1分59秒390という好タイムをマークしたものの、なんと0.003秒差でQ2進出圏内に届かず。モータースポーツという、1秒よりもさらに細かい単位で争う世界の厳しさが垣間見えた瞬間でした。

Race

Position 8

気温35℃、路面温度51℃というコンディションのなか、56号車は20番手からスタート。上位を走るライバル車両がアクシデントに見舞われるなか、巧みなピット戦略と堅実な走りが功を奏し、56号



車は9位でチェッカー。レース後に失格車両が発生したため、最終順位は8位へと繰上げになりました。

次戦は、宮城県にあるスポーツランドSUGOで行われます。引き続き、56号車への熱い声援をよろしくお願いします！
中野



鈴鹿サーキットとは

名神高速道路が開通するなど、日本にもモータリゼーションが巻き起こった 1960 年代に、鈴鹿サーキットは日本で初めて本格的なレーシングコースとして開設しました。半世紀以上の歴史を誇るうえ、遊園地なども併設していることから、モータースポーツに興味がない人にも知名度が高いというのが特徴です。

そんな鈴鹿サーキットはモータースポーツファンから「モータースポーツの聖地」と呼ばれるほど、二輪、四輪関係なく数々の名レースが行われてきました。スカイライン伝説の始まりといわれた、ポルシェ 904 との名勝負の舞台も、鈴鹿サーキットです。

そのレーシングコースでの最速記録は、レッドブルのマックス・フェルスタッペン選手が F1 日本グランプリの予選にて記録した 1 分 26 秒 983 で、今年の 4 月に樹立したばかり。そして、私たちが参戦している GT300 クラスでのコースレコードは 1 分 55 秒 092 で、なんと、これはオリベyra選手が 56 号車で記録したタイムなんです！ 昨年の 12 月に行われた、第 5 戦の予選時に更新しました。

中野



近藤真彦 監督Interview

Q. どんな時に引退を考えるか？

A. 「『ああやっぱり疲れるな』 って思った日」

「すごく簡単で、自分が若い頃よりも『ああやっぱり疲れるな』 って思った日は引退が来るのかなって思うし、まだまだ元気で学生よりも俺の方が若いなと思うともう少し頑張れちゃうかなって思ったりする。ただ、今まで若い頃そんなことひとつも考えなかったけど、やっぱり60を過ぎるとそういう気持ちが少し、『俺って引退の時期いつなのかな』 と思うようにはなりました、ただいつかはわからない。来年再来年は多分大丈夫」。

親木、岩下



平手晃平 選手 Interview

Q. この夏一番楽しんだことは？

A. 「今はゴルフも頑張っています！」

「セパン戦のときに金丸選手と一緒にいったゴルフがきっかけで、ゴルフへの熱が高まりました。僕は1年でだいたい、4回ぐらいしかラウンドしないのに、セパンでは2ラウンドもしちゃって（笑）。そこからゴルフへの熱意がすごく上がりました。この間、友達と行ってやっとスコア100を切ったんですけど、（ゴルフ経験のある親木によるとスコア100を切るには2～3年かかることもあり、月に1～2回のペースで練習を行う必要がある）それが嬉しくて（笑）。まあ、レースも頑張れって話だよね（笑）！今はゴルフも頑張っています！！」

中野、荻野



オリベira 選手 Interview

Q. この夏一番楽しんだことは？

A. 「爽やかな水を浴びながらリフレッシュ」

「予選日の三日前、ひとりで秋川（東京都にある川）で泳いだりしたね。写真見たかったらあるよ（笑）。自転車で山に行ったんだけど、山の中はとても暑かった。だから、川の方に下りることにしたんだ。すると、そこには誰一人として人がいなかった。爽やかな水を浴びながらリフレッシュするには最高の場所だったね」。

中野、荻野



動画を見れば、「ひとり」を強調した理由が分かるはず！
日産自動車大学校の公式 YouTube をチェック！！



金丸ユウ 選手 Interview

Q. リザーブドライバーとして待機しているときの心構えは？

A. 「応援してます！」

「(オリベ이라選手や平手選手を) 応援してます。もちろん、いつでもレースに行ける準備はしています。そして、チームに帯同することで得られるものがかなり多いです。僕にとって SUPER GT は今年が初めてなので、タイヤの使い方のようなドライバーサイドの話だけでなく、車のセットアップなどエンジニアサイドの話も聞けるとするのはすごく大きいですね。なので、勉強させてもらっています」。

中野、荻野

56号車を人に例えると？

近藤真彦監督「イケオジカー」

「56は『イケオジ』。イケオジカーじゃない？ 今の流行りのものじゃなくて昔からかっこいい、でも歳だけはちょっと取ってきちゃうんだけど、でもやっぱり強いし、速いしかっこいいし、イケオジカーじゃないですかね。乗っている二人もまあまあイケオジじゃないですか？」

平手晃平選手「ドンキーコング」

「マリオカートのキャラクターで例えたら、ドンキーコングかな？ クッパほどの厳つさはないし、最初の加速には少し苦戦するかもしれないけど、図太さがあるし、走り出せばスピードはあるかな！ BoP(バランス調整)に悩まされることもあるけど、それを乗り切ったら速いよ！この間の富士戦みたいだね」。

オリベイラ選手「ヨネさん」

「そうだね、車の性格はヨネさん(米林慎一さん 写真左下)に似てると思う。ヨネさんはチームのエンジニアで、彼はとても物静かなんだけど、印象的な人なんだ」。



金丸ユウ選手「力士」

「学生インタビュー名物の大喜利始まったよ(笑)。力士じゃないかな」。



GT アソシエーション 坂東正明代表 Interview

Q. 学生に学んでほしいことは？

A. 「ここに居る間に探し出せたらいいじゃないかな」

「GTA の代表としての以前からの希望は、可能なら全チームに学生に参加してほしいと考えています。そして皆さんが勉強したいこと、メカニックとして実際にスパナを持つところから、タイヤ清掃、エンジニアとしての仕事など、いろんな分野でチームスタッフの一員として一緒に車に興味を持っていただき、いろんな方向から究極のレーシングカーを見ることで自分たちの趣味と、その先の職種に結びついてくればいいかなと。それが、モータースポーツそのものの支えになるだろうし、自分で自分を定めることなく、いろんな方向で、自分の得意な面や、楽しいと思うことを居る間に探し出せたらいいじゃないかなって思います」。

荻野、岩下

Q. 日産メカニクチャレンジの良いところとは？



浜松日産自動車株式会社
久保川 将裕

「点検の重要性を再認識」

「メカニクチャレンジも車を整備する点是一緒なんですけど、使ってる車が250km/hを超えるようなスピードで走る車なので、普段市販車で交換しないような部品も交換します。この経験は点検に対する重要性を再認識できると共に、これからのお客様のお車の整備

に生かせる点で、かなりいいプロジェクトなんじゃないかなと思います」。

大野、岩下

「普段は経験できない」

「普段の仕事では経験できないことをたくさん吸収できる場所かなと思います。レーシングカーは、普段私たちが触っている乗用車と違う箇所がたくさんあります。例えば、ブレーキやタイヤなどの乗用車と同じ部品でも取り扱い方が全く異なりますし、そのときのコンディションによって調整したりという作業が発生します。そうした作業は仕事上、どうしても経験できないことなので、この機会に経験できてよかったなと思います」。

中野、大野



滋賀日産自動車株式会社
福家 万琴

Q. 今回の活動の目標は何ですか？



京都校 3 年統括
菅 起人

「全力で活動に取り組む」

「今回は難易度が高い 2 校での合同開催。みんなが活動しやすい環境を作るために、愛知校の統括と綿密にやり取りを行ってきました。何より、全員が安全に笑顔で終われるよう、体調管理の喚起や班員へのサポートなど、全力で活動に取り組みたいと思います」。

達成度

★★★★☆

「班員一人ひとりに話しかけることで、活動しやすい環境を作り上げることができました。ですが、まだまだできることがあったのではないのかなと思います」。大野、中野

「来年に向けての準備！」

「目標は来年に向けての準備です。来年は自分が統括として参加する予定なので、今のうちから統括の仕事を見て、できることを増やしていきたいです。そして、今回の鈴鹿戦もみんなの力になれるように頑張って仕事をします」。



愛知校 2 年副統括
平田 瑛大

達成度

★★★★☆

「来年の準備をしつつ、統括がどのような動きをするか把握できました。でも、より細かい部分を考えるとまだわからないことがあるので、満点ではないです」。大野、岩下

Q. 今回の活動の目標は何ですか？



京都校 2年 マネジメント
津田 克啓

「良い方向へと導く」

「初めての参加で班長を務めることとなり、さらに愛知校との共同活動となりました。この貴重な機会を通じて、協力し合い、お客様に心温まるおもてなしができれば良いなと思います。そして、自分が班員たちを良い方向へと導くことができればと思います」。

達成度

★★★★☆

「仕事の分担がうまくできなかったことが星4の理由です。とはいえ、無線機を上手に活用して、京都校と愛知校でコミュニケーションをとれてよかったです」。 大野、中野

「全力で楽しみながら！」

「今回は初めての参加ということで右も左も分からない状況ですが、なるべく先輩方の迷惑にならないように全力で楽しみながら頑張りたいと思います。そして、きていただいたお客様に満足いただけるような対応を目指します」。



愛知校 1年 マネジメント
杉江 航太

達成度

★★★★☆

「参加できて本当に良かったです。今回得た経験を活かして今後も頑張っていきたいと思います！」大野、岩下

Q. 今回の活動の目標は何ですか？



京都校 3年 ドライバーサポート
福西 颯太

「貴重な経験を積みたい」

「初めてのドライバーサポートなので、緊張しますが、ドライバーの方が安心してレースに臨めるよう、サポートしていきたいです。そして、とにかく仕事をいっぱいもらい、貴重な経験を積んでいきたいと思います」。

達成度

★★★★☆

「あまり自分からアクションすることができませんでした。ただ、思っていた以上に、動くことができたので、そこは良かったポイントなのかなと思います」。

大野、中野

「自分のものにしていきたい」

「初めて参加するので緊張していますが、TSの方にもついていけるように、できることを精一杯頑張ってやっていきたいなと思います。そして、普段の学校生活では学べないようなことをたくさん吸収して、自分のものにしていきたいです」。



京都校 1年 テクニカル
土家 弘全

達成度

★★★★☆

「率先して動くことができた場面もあり、これからの学生生活に活かせるものを少しは吸収できたのかなと思います」。

大野、中野

あ と が き

今回の活動は、日産自動車大学の京都校、愛知校の合同での活動で、苦勞することも多くありました。しかし、合同会議など、コミュニケーションを取り合うことでより良い活動にすることが出来ました。

また、自動車メディアのベストカー Web 編集長や、日産学園広報支援部の皆さんのサポートもあり、前例にない取材を行うことができ、私たちの記憶から消えないような取り組みとなりました。

愛知校 一ノ瀬

愛知校さんと京都校での合同開催ということで、いつもと違う動きが必要になり、少し苦勞するところもありました。ですが、両校の良い所を持ち寄ることで、より良い活動にすることができました。ここで得た知識などを活かして、今後のメカニックチャレンジはもちろん、学生広報活動にも繋げていきます。

京都校 中野

最後になりますが、KONDO Racing Team 様を始め日産自動車、ベストカー様、広報支援部の皆さん、そしてこの活動に支援してくださっているスポンサー様、ファンの皆様など多くの応援により成り立っている事を、学生一同、心より深く感謝申し上げます。

京都校	3 年	中野 嘉人	愛知校	3 年	一ノ瀬 正志
	1 年	親木 諒			荻野 慎ノ介
				2 年	岩下 愛花
					大野 峻吾